

窓口支援事例 【香川県 知財総合支援窓口】

企業情報

株式会社クロダ

所在地	香川県東かがわ市		
ホームページ URL	http://kuroda.co.jp/		
設立年	1977 年	業種	ファッショングローブ企画・製造
従業員数	40 人	資本金	1000 万円

企業概要

当社は、手袋産業の中心地として有名な香川県東かがわ市に本社を置く手袋製造メーカーであって、レザーファッション手袋の分野では、国内シェアの約 20% を占めています。

今や手袋は防寒用から、ファッショングローブやニット、さらにはゴルフ、スキー、スノーボード、バイクなどのスポーツ用まで非常に幅広い製品を扱う産業へと変化しています。

そのため、あらゆるファッショングローブについての情報を素早く入手し、海外各地から良い材料を調達し、安定した品質を供給することが、手袋産業の課題であり、グローバル化が必須です。

そこで当社は、いち早く海外展開に着手しました。現在では、上海に工場を持つほか、事業分野拡大の為のグループ会社も設立し、販売チャネルを欧米などに広げています。

自社の強み

誠意：本社を企画開発から技術指導までのキーステーションとし、グループ企業をネットワークで連携、最新の情報を生かした<ニューマーケティング>でお客様のニーズに応えます。

熱意：世界に通用する豊かな人材を育成するため、企画・生産・営業にいたるまで個性を大切にした社員教育により、豊かな感性とパワーあふれる個性で<クロダスピリット>を育てます。

創意：ハイクオリティなレザーグローブ・ソフトレザー製品作りを目指し、ファッショングローブ感覚あふれる<クリエイティブマインド>を追求し続けます。

『誠意・熱意・創意』

世界を舞台とする国際企業を目指す「クロダ」は、<ヒトづくり>こそ最高でなければならないと思っています。

一押し商品

女性用ファッショングローブが当社の一押し商品です。

レザー、ジャージ、ナイロン、ボア、フェイクレザー、ニット、UV などの各種の手袋を品揃えしております。

これらの商品を「クロダ」ブランドで販売しております。



KURODA

知財総合支援窓口活用のポイント

窓口活用のきっかけ

スマートフォン用手袋の特許出願の相談に知財総合支援窓口に来訪されました。

最初の相談概要

試作品のスマートフォン用手袋を持参してこられ、手袋の構成について特許取得が可能かの相談に来られました。技術的には電気伝導性の糸を要所に使用した手袋であったので、簡単な先行技術調査の指導の後、専門家派遣事業による専門家（弁理士）のアドバイスを受け、特許出願の運びとなりました。

その後の相談概要

特許出願後の商品化において、商品のネーミングを決め、商標権を取得したいという相談があり、商標出願を支援し、出願手続を全て同社が行いました。また、会社のブランド名についても自社による商標出願を支援しました。（商願2016-88000「SKURUDA」、商願2016-92235「Fast Touch」）

窓口を活用して変わったところ

これまで OEM での製造が 100% でしたが、自社ブランドを持ちたいという意識が芽生え、新しいアイデアを盛り込んだスマートフォン用手袋について、特許出願・商標出願を支援しました。これらの知財の権利取得の活動から、自社ブランドに対する思い入れが深まり、商品の営業に力が入りやすになりました。自社ブランドの商品を開発していくという意欲が高まりました。

これから窓口を活用する企業へのメッセージ

からの事業活動には知的財産権の知識を持ち、これらを活用していくことが求められます。知財総合支援窓口を活用していくことで、自分たちが知らなかった知識を得ることができ、また知的財産権の活用ができるようになると思います。特に、権利の取得を考えている方には、無料の相談窓口ですので、使い勝手が良い相談窓口だと感じましたので、ぜひ、利用を考えてみたほうが良いと思います。

窓口担当者から一言 （氏名：辰野 勇）



自社ブランドの開発に目覚め、特許・商標を積極的に取得するようになり、商品化を進めていく支援事例です。今後とも引き続き、新商品を開発していく、産業財産権を有効に活用して、自社ブランドの確立を行うように支援していきたいです。